

D.E.A.D.

Digital Employment After Death

SURVEY



死後の肖像の扱い方についての意識調査結果

近年、テクノロジーの発達により、個人のデータを活用してさまざまな創作ができるようになりました。

個人の発言を学習してAIの人格を生成したり、Deepfakeと呼ばれる顔画像を学習して他人の顔と差し替えるなど、ともすれば肖像権を侵害してしまうような表現も可能になり、倫理観の面などから多くの議論を巻き起こしています。

しかしながら、死後の個人データ保護や肖像権に関する法制度や社会環境はまだ整っていません。

わたしたちは、人々が死後の肖像やデータの扱いについてどのように考えているか把握するため、アンケート調査を実施しました。

■調査概要

調査日：2020/1/30~2/7

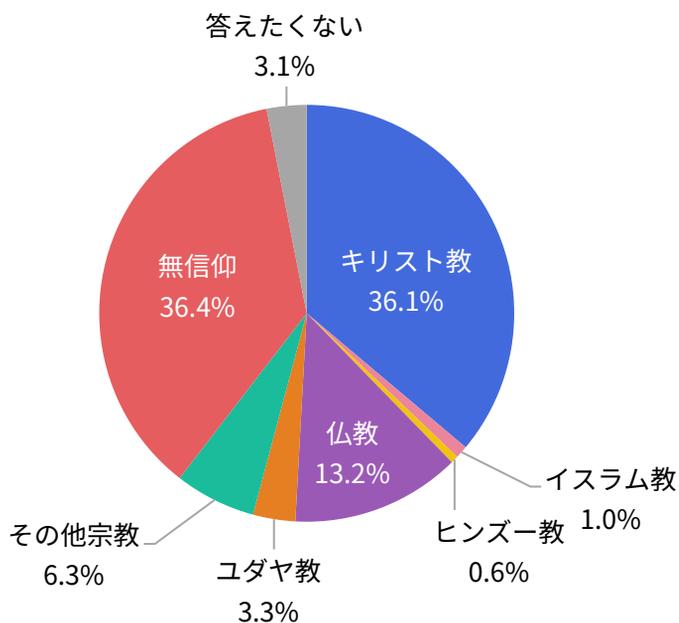
調査対象：日本/アメリカ

調査人数：1030名

調査方法：WEBアンケート調査

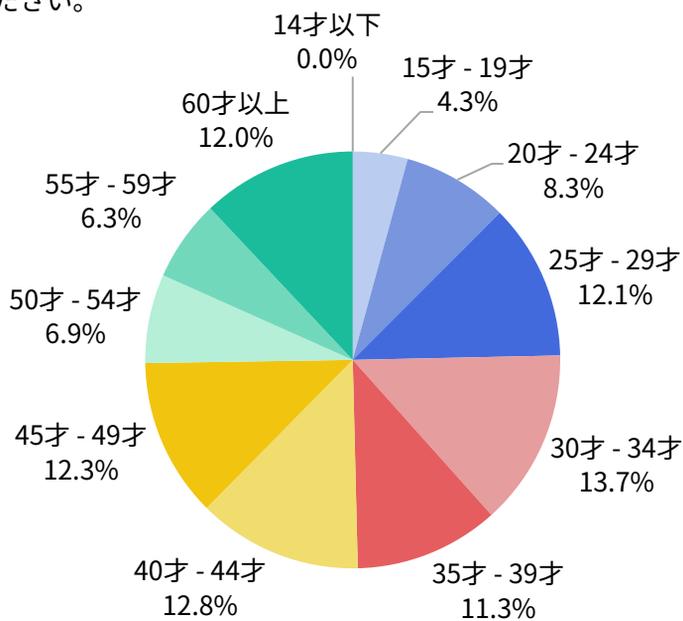
あなたの宗教を教えてください。

(n=1030)



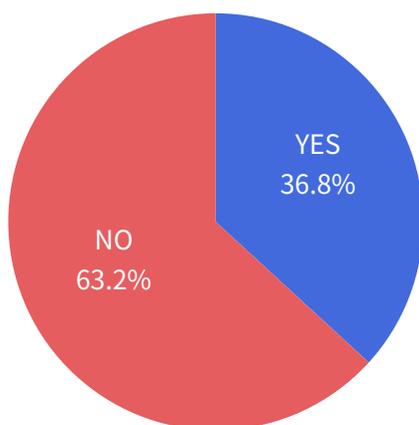
あなたの年齢をお答えください。

(n=1030)



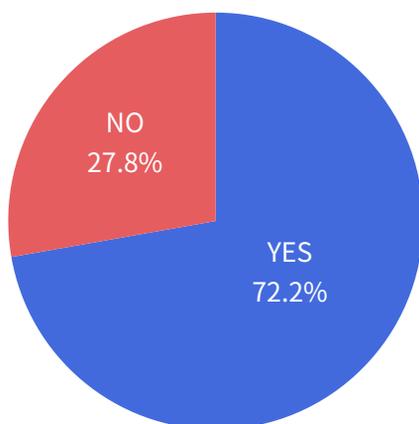
あなたは死後、あなたの個人データとAIやCGなどを活用して「復活」させられることを許可しますか？

(n=1030)

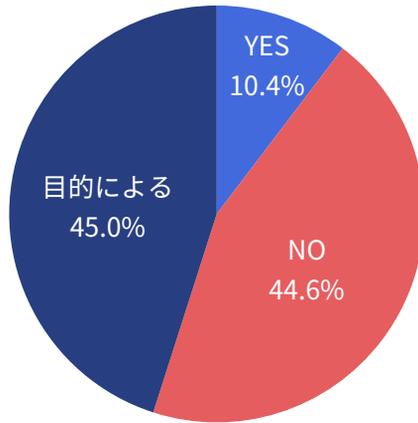


あなたは、あなたが死んだ後も、SNSへの写真・テキストの投稿やGoogleなどの検索履歴など自分の個人データがクラウド上に残り続けることを知っていますか？

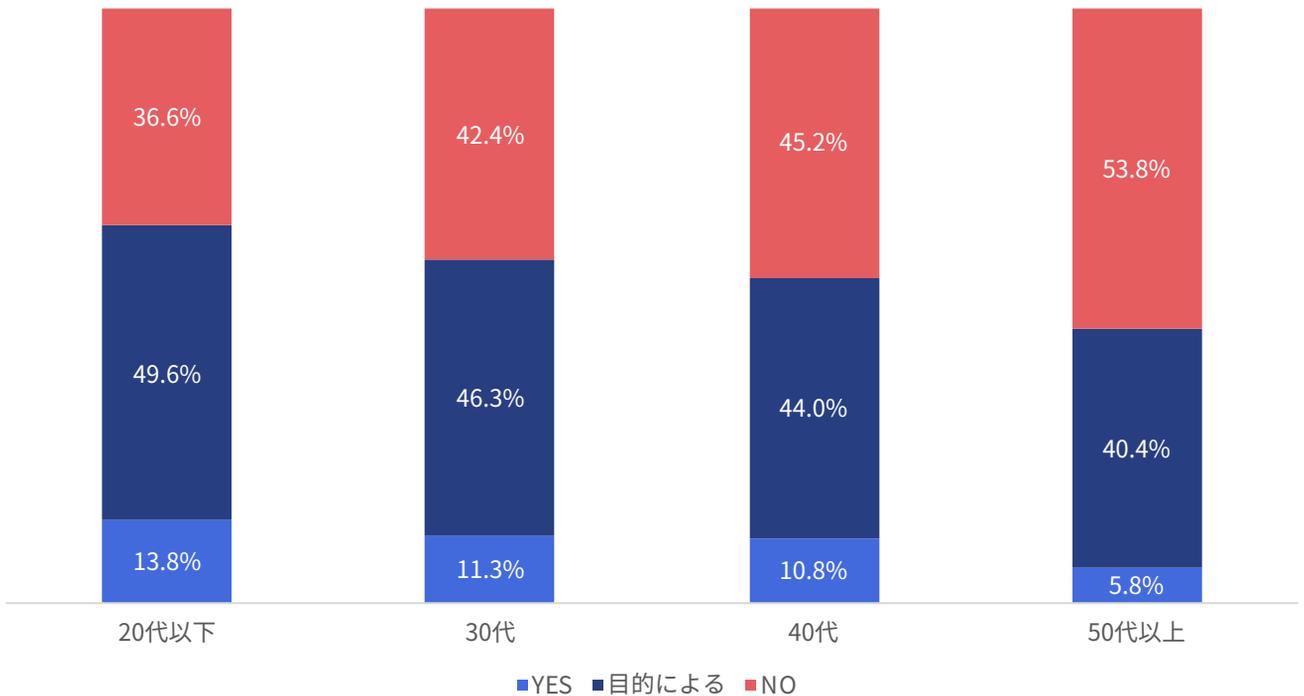
(n=1030)



あなたは、あなたが死んだ後、自分の個人データを誰かが利用することを許可しますか？
(n=1030)

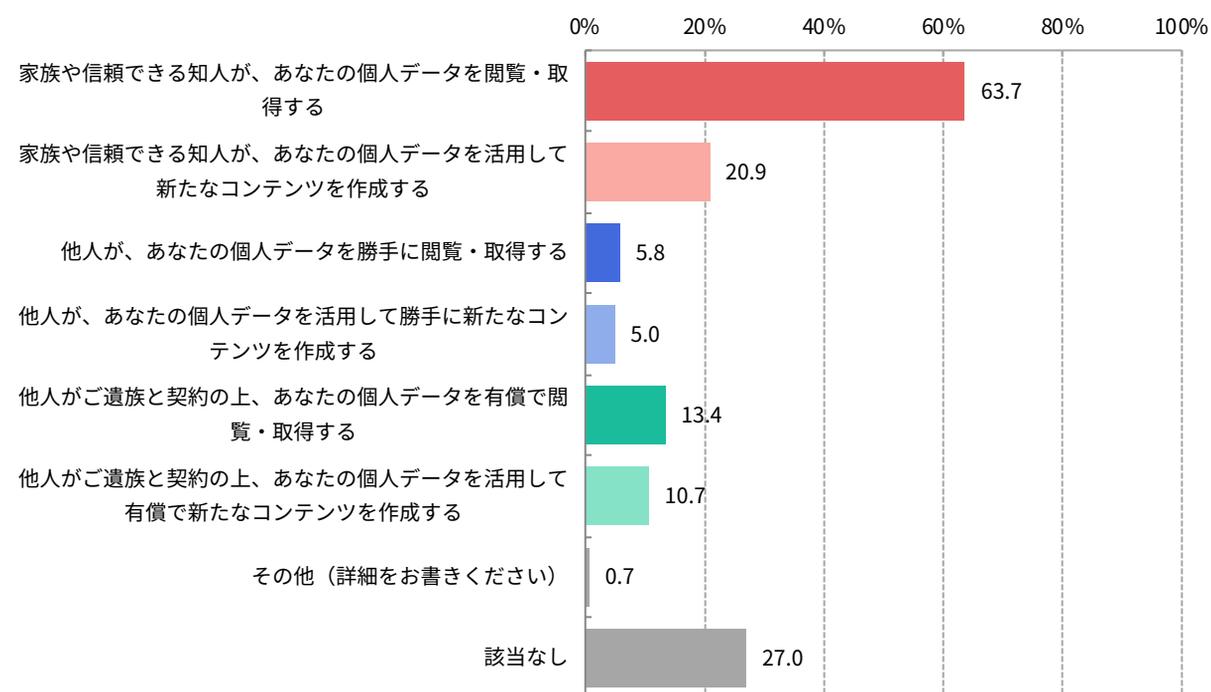


年代別比較



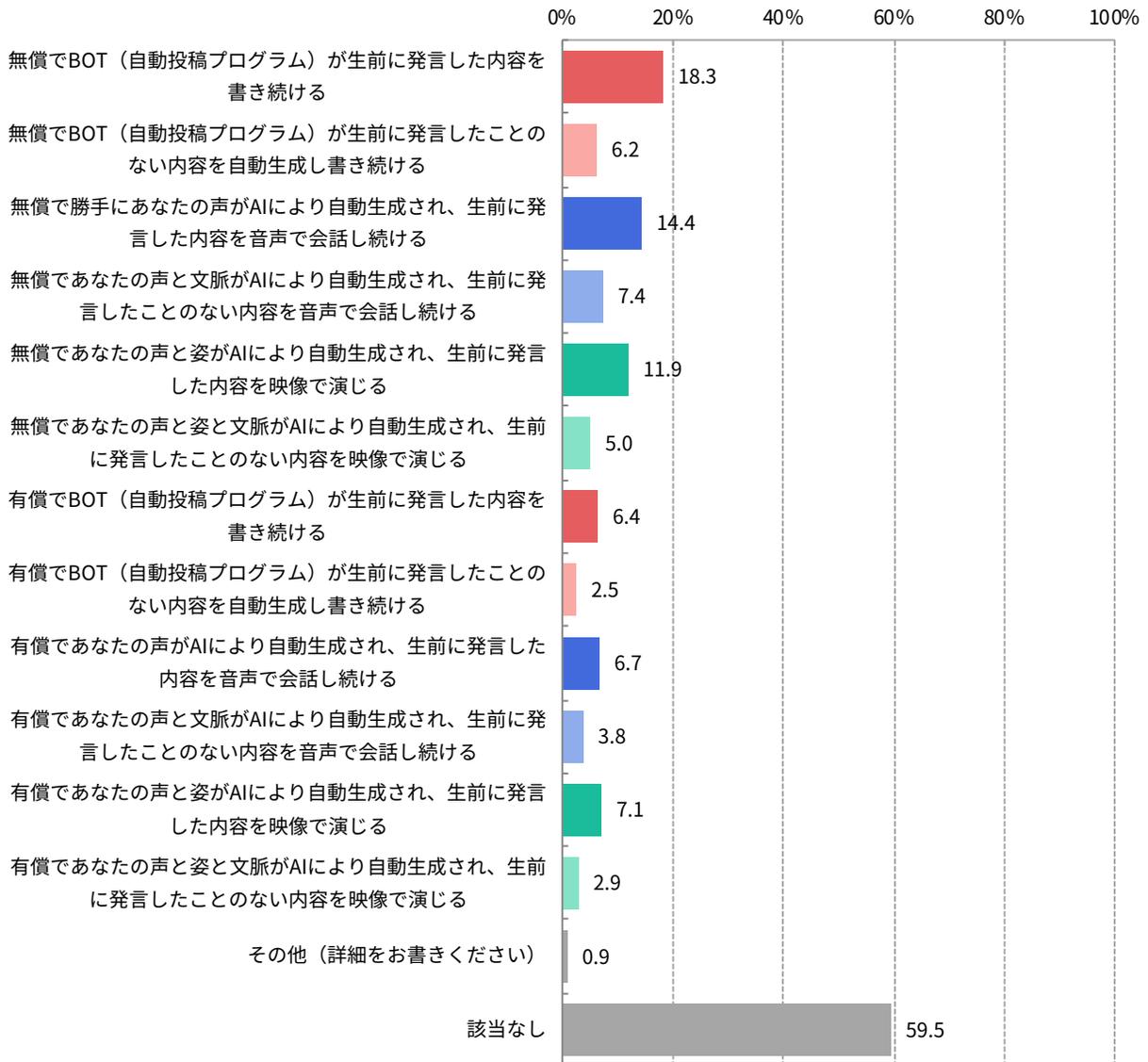
次の目的のうち、あなたが死んだ後、自分の個人データを誰かが利用することについて認められるものはどれですか？

(n=1030)



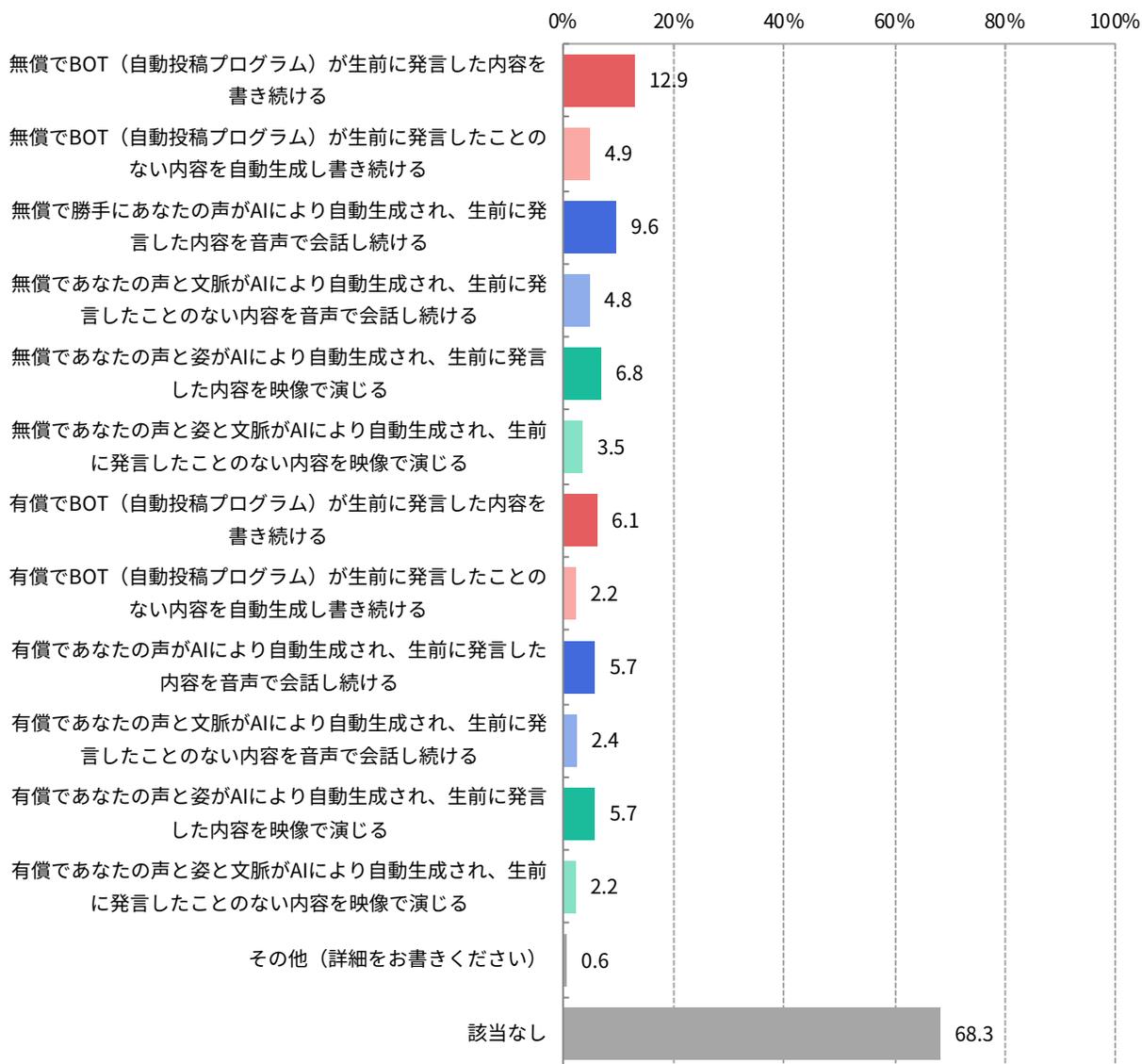
家族や知人が、あなたの個人データを活用して無償にもしくは有償で新たなコンテンツを作成する場合、次のコンテンツのうち、認められるものはありますか？

(n=1030)



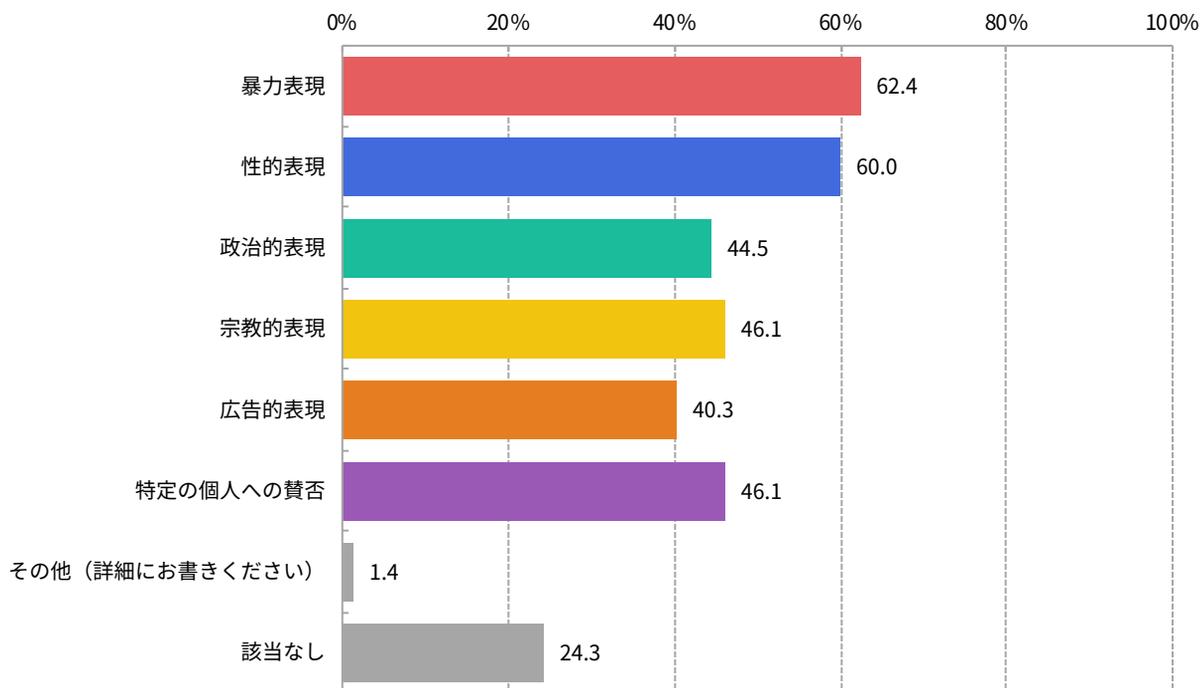
他人が、あなたの個人データを活用して無償にもしくは有償で新たなコンテンツを作成する場合、次のコンテンツのうち、認められるものはありますか？

(n=1030)



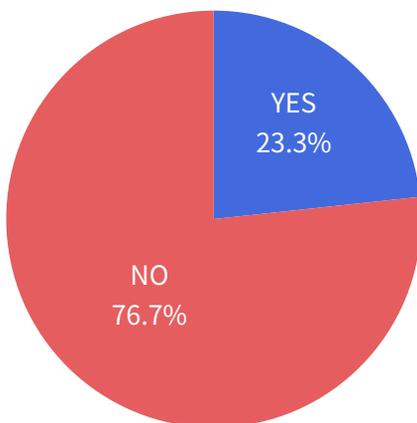
他人、もしくは家族や知人が、あなたが生前に発言したことの無い内容を映像で演じるコンテンツを作成する場合、以下のうち内容としてNGなものがありますか？

(n=1030)



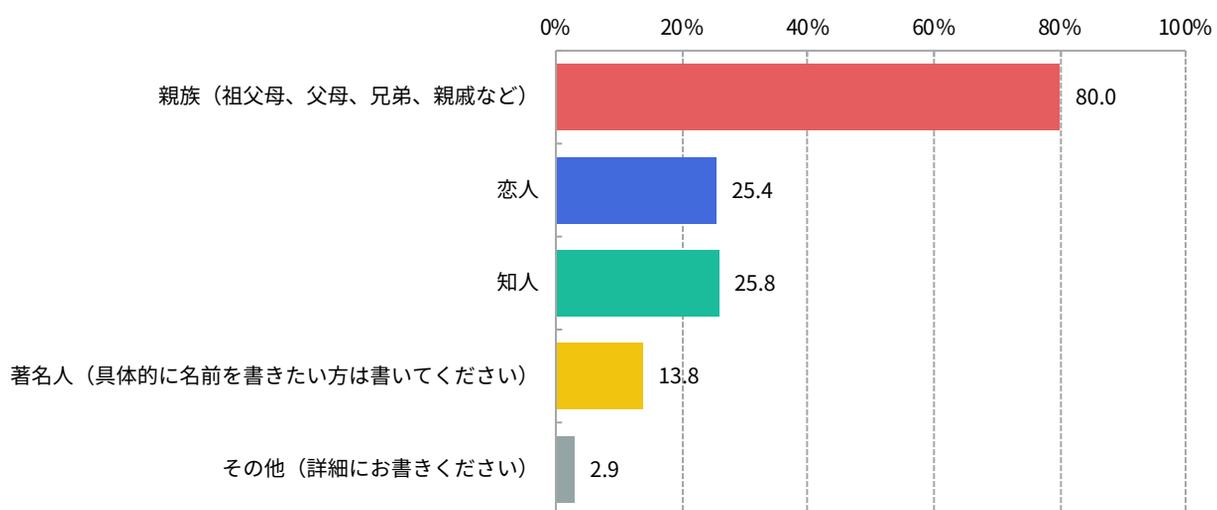
亡くなっている人間を、その人のデータとAIやCGなどを活用して「復活」させたいと思いますか？

(n=1030)

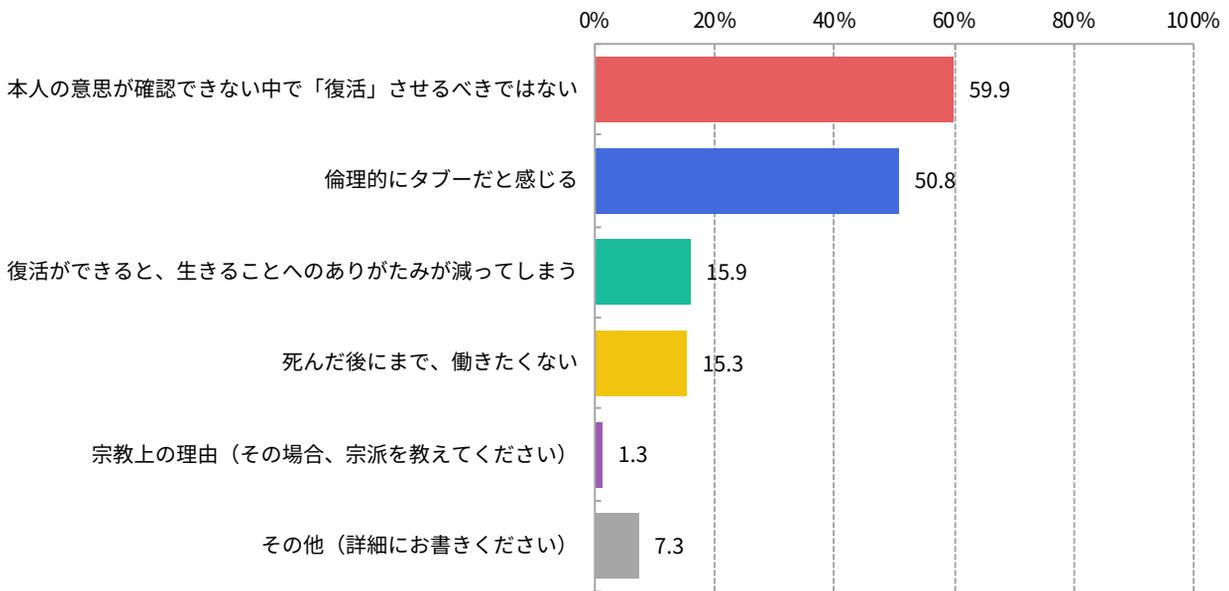


前問でYESと答えた方に質問です。どのような人を「復活」させたいですか？

(n=240)



前問でNOと答えた方に質問です。どうして「復活」に反対なのですか？
(n=790)



「復活」反対の理由の日米対比

